



2 学期が始まりました！

さあ、2 学期が始まりました。今年の夏も暑かった、そして、9 月もまだまだ暑い日が続きます。熱中症は 7～8 月がピークですが、9 月にも救急で搬送されるケースはありますから、油断は大敵です。また、季節がどんどん移り変わっていきますから、体調管理をしっかりと、健康安全第一で児童生徒とともにがんばっていききたいと思います。

さて、2 学期は本校分校ともに修学旅行シーズンとなります。そして、本校では 2 年に一度の学園祭などなど、たくさんの行事が目白押しの学期となります。普段できないことを体験したり、一つの大きな目標に向かって、学校全体で取り組んでいくことは、児童生徒の皆さんの成長発達にとって、大きな意味をもつ学習となります。積極的にそして楽しく活動し、精一杯の力を発揮してほしいと思います。



二つのオリンピック

リオオリンピックで卓球女子団体が銅メダルを獲得し、注目を浴びましたが、一回戦の対ポーランド戦で、隻腕の選手との一戦に釘付けになりました。この選手はパラリンピックにも出場するそうですが、この選手以外にも、イランの車いすのアーチェリー選手。陸上競技では、南アフリカの両足義足の選手。水泳では、左ひざ下切断の選手などがオリンピック・パラリンピック二つのオリンピックに出場を果たしています。これは健常者には決してできない偉業とも言えます。そして、常識を打ち破る日も遠くないのではないのでしょうか。



9 月は自然災害に注意



9 月 1 日が防災の日とされたのは、関東大震災の発生に起因しますが、立春から 210 日目のこの日は台風の発生が多いという説もあるようです。とにかく 9 月は、自然災害によって甚大な被害が過去発生しています。史上最悪の被害を出した伊勢湾台風や史上最低気圧を観測した宮古島台風はいずれも 9 月のことでした。幼少のころから、伊勢湾台風の被災者である両親から、その恐ろしさを言い聞かされてきた私は、小学生の頃台風が怖くて仕方ありませんでした。そして、よくある話として、台風には本当に目があり、一家でやってくると思い込んでいたことが恐怖を一層増長させていたようです。

修学旅行迫る！

「学校生活で一番心に残っていることはなんですか」ときかされると「修学旅行」がぱっと頭に浮かんでくる方が多いのではないのでしょうか。日本初の修学旅行は、明治 15 年栃木県第一中学校の生徒が東京上野で開催された博覧会見学が最初とされ、日本発祥ではないかとも言われています。現在は学習指導要領の「特別活動」に位置付けられ、130 年以上続く学校の定番行事となっています。

さて、そのメインイベントが若草本校分校において、いよいよ近づいてまいりました。本校の高等部、子鹿園分校の中学部を皮切りに（9 月 14 日～）、それぞれの実態に合わせて、各方面で日々の学習がしっかりと身についているのか、また、普段はなかなか経験できないことを見聞きし、体験することで、見識を広げ、学習を深めます。さらに、友達や担任の先生、ボランティアのみなさんなどと一緒に、校外で行動を共にすることなども、児童生徒の皆さんにとっては、楽しい思い出の 1 ページになることでしょう。当日までに体調を万全に整えて、楽しい経験をたくさん積んで、無事に帰ってきてほしいと願っています。

